



平成30年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社ホープ
コード番号 6195 URL <http://www.zaigenkakuho.com/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 時津 孝康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 大島 研介

TEL 092-716-1404

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	378	12.4	107		106		107	
29年6月期第1四半期	336		51		48		36	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	77.35	
29年6月期第1四半期	26.45	

(注) 1. 当社は、第1四半期の業績開示を前事業年度より行っているため、平成29年6月期第1四半期の増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成29年6月期第1四半期及び平成30年6月期第1四半期は潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
30年6月期第1四半期	1,374		463		33.7	
29年6月期	1,681		571		34.0	

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 463百万円 29年6月期 570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		0.00	0.00
30年6月期					
30年6月期(予想)					

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2. 平成30年6月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	850	20.5	256		251		178		127.94
通期	2,338	31.8	176		167		124		89.13

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	1,394,200 株	29年6月期	1,394,200 株
期末自己株式数	30年6月期1Q	71 株	29年6月期	71 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	1,394,129 株	29年6月期1Q	1,390,200 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営の内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測のいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の我が国経済は、雇用所得環境の改善を背景に、個人消費が引続き回復傾向を維持している中で、インバウンド需要において持ち直しの動きが見られる等、企業収益も堅調に推移いたしました。一方、米国内政の動向や、北東アジア地域における地政学的リスクなどの影響から、海外経済は依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような環境の中で、当社は「自治体を通じて人々に新たな価値を提供し、会社及び従業員の成長を追求する」という企業理念のもと、前事業年度以降を「第二創業期」と捉え、さらなる成長のための施策を実施してまいりました。具体的には、既存事業の収益性回復・付加価値向上及び新規事業開発による新たな収益の柱の創出を目標として、厳しさを増す人材獲得競争に打ち勝つべく採用への投資を強化するとともに、事業開発、マーケティング、ITに関わる機能を新たに設置し、経営資源を投下してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は378,262千円(前年同四半期比12.4%増)となりましたが、営業損失は107,005千円(前年同四半期は営業損失51,566千円)、経常損失は106,127千円(前年同四半期は経常損失48,805千円)、四半期純損失は107,837千円(前年同四半期は四半期純損失36,763千円)となりました。

なお、当社は、PPS事業(パブリック・プライベート・シェアリング事業の略称)の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産合計は1,374,235千円となり、前事業年度末に比べて306,803千円減少しました。流動資産は1,247,006千円となり、前事業年度末に比べて303,198千円減少しました。これは主として現金及び預金が36,427千円増加した一方で、売掛金が164,804千円減少、商品及び製品が167,565千円減少したことによるものであります。固定資産は127,229千円となり、前事業年度末に比べて3,604千円減少しました。これは主として無形固定資産が1,821千円減少、投資その他の資産が2,017千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は910,356千円となり、前事業年度末に比べて198,892千円減少しました。流動負債は910,318千円となり、前事業年度末に比べて198,930千円減少しました。これは主として買掛金が181,051千円減少したことによるものであります。固定負債は38千円となり、前事業年度末に比べて38千円増加しました。これは繰延税金負債が38千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は463,879千円となり、前事業年度末に比べて107,910千円減少しました。これは主として四半期純損失計上により利益剰余金が107,837千円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度の34.0%から33.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年8月9日の「平成29年6月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	368,531	404,958
売掛金	289,881	125,076
商品及び製品	810,803	643,238
仕掛品	82	1,344
貯蔵品	176	128
その他	81,894	72,725
貸倒引当金	△1,164	△465
流動資産合計	1,550,205	1,247,006
固定資産		
有形固定資産	5,627	5,863
無形固定資産	25,039	23,217
投資その他の資産		
投資その他の資産	106,494	104,857
貸倒引当金	△6,327	△6,709
投資その他の資産合計	100,166	98,148
固定資産合計	130,833	127,229
資産合計	1,681,038	1,374,235
負債の部		
流動負債		
買掛金	900,279	719,228
1年内返済予定の長期借入金	8,756	5,851
前受金	121,968	102,304
賞与引当金	—	5,373
その他	78,244	77,560
流動負債合計	1,109,249	910,318
固定負債		
繰延税金負債	—	38
固定負債合計	—	38
負債合計	1,109,249	910,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	246,945	246,945
資本剰余金	200,745	200,745
利益剰余金	123,302	15,465
自己株式	△153	△153
株主資本合計	570,839	463,002
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143	70
評価・換算差額等合計	143	70
新株予約権	806	806
純資産合計	571,789	463,879
負債純資産合計	1,681,038	1,374,235

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	336,389	378,262
売上原価	239,122	305,320
売上総利益	97,266	72,941
販売費及び一般管理費	148,832	179,947
営業損失(△)	△51,566	△107,005
営業外収益		
受取利息	3	5
助成金収入	1,000	—
違約金収入	1,186	838
その他	638	62
営業外収益合計	2,828	906
営業外費用		
支払利息	49	28
株式交付費	18	—
営業外費用合計	67	28
経常損失(△)	△48,805	△106,127
税引前四半期純損失(△)	△48,805	△106,127
法人税、住民税及び事業税	2,314	2,054
法人税等調整額	△14,355	△345
法人税等合計	△12,041	1,709
四半期純損失(△)	△36,763	△107,837

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、PPS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、PPS事業とは、パブリック・プライベート・シェアリング事業の略称であります。